

EUROGUSS 2026 出展のご案内

2024年7月
ニュルンベルクメッセ日本代表部

2026年1月13日(火) – 15日(木)
ニュルンベルクメッセ (ドイツ バイエルン州)
<https://nm-japan.com/2519/> (日本語)
<https://www.euroguss.de/en> (英語)

EUROGUSS -ヨーロッパ最大のダイカスト産業国際見本市-



世界のダイカスト業界による、ヨーロッパ最大のダイカスト見本市が15回目を迎えます。紹介される製品には、アルミダイカスト、マグネシウムダイカスト、亜鉛ダイカストなどのダイカスト加工向けの革新的なソリューションと応用、そして、ラピッドプロトタイピング、ダイカストマシン、材料試験といったテーマにも焦点を当て、業界にとって必須の国際的な見本市です。

会期:2026年1月13日(火)-15日(木) 9:00-17:00

会場:ニュルンベルクメッセ 7, 7A, 8, 9ホール

- 1996年からはじまった2年に1回開催のこの分野で最大の展示会
- アルミニウムダイカスト、マグネシウムダイカスト、亜鉛ダイカストなどのダイカストプロセスの革新的なソリューションに焦点
- 製品の範囲は、ラピッドプロトタイピング、CNCマシン、金属合金、ダイカスト金型、周辺機器、接合プロセス、プロセスの最適化、エネルギー効率、材料試験、ダイカスト機械、3Dプリンティング
- NCCオストの会議室で、ダイカストカンファレンス / ホール9のスピーカーコーナーブース

EUROGUSS 2024 実績

会 期 : 2024年1月16日- 18日
出展者数 : 641社 (2022年638社)
出展国数 : 33ヶ国 (2022年34ヶ国)
来 場 者 : 14, 341人



出展製品

ダイカストファウンドリ	離型剤・作業材	材料試験	CAD、CAM、DNC、CAE、PPS、CAQ、CASEシステム
ダイカストマシン・プラント	合金・金属	駆動技術	シミュレーションと計算の方法
周辺機器およびシステム	鋳物後処理・CNC処理	輸送および取扱い技術	研究・開発・サービス
炉・炉の付属品	熱処理と表面技術	環境保護/廃棄物管理/労働安全	エンジニアリング
金型・金型の付属品	計測・制御・調整技術	ダイカスト鋳造工場向けの完全なソリューション	協会・専門誌
ラピッドプロトタイピング/ラピッドツーリング	品質保証・管理	ダイカスト鋳造工場向けの制御システム	

主要出展企業

Oskar Frech GmbH	Colosio Srl	IDRA Srl	ItalPresseGauss S.p.A	Dynacast
------------------	-------------	----------	-----------------------	----------

EUROGUSS 2026 出展

価格 & 条件



スペース費用（青字は早割）

- In-line stand（一面開放）: 349 € / 334 €/m² *
- Corner stand（二面開放・角小間）: 378 € / 363 €/m² *
- Peninsula stand（三面開放・角小間）: 394 € / 379 €/m² *
- Island stand（全面開放・島型）: 406 € / 391 €/m² *

*上記のスペース当たりの金額に加え、下記の費用がかかります。

- AUMA (Association of the German Trade Fair Industry): 0.60 €/m²
- 設営、会期中、撤収期間のごみ収集: 5.95 €/m²
- マーケティングサービス費用: 1,059 €/社

- オンラインで申し込み受付中

<https://www.euroguss.de/en/exhibit/book-your-stand>

例)最小面積 16m²、1面開放の場合 : 6,507.80 € ※早割申込（スペースのみ、小間設置費用別途）

下記のURLで試算できます

<https://exhibitors-euroguss.nuernbergmesse.de/en/price-calculator>

*早割料金は11月30日(土)までのお申込みが対象です



EUROGUSS 2024 Closing Reportから

- 国際色豊か:出展者の6割は、ドイツ国外
- 来場者は、2022年のおよそ4割増
(10,700→14,341)
- ギガキャスティングがトレンドの一つとして、注目を集める
- ドイツ中小企業とその未来にもフォーカス
- 鋳造会社のサステナビリティと、ドイツ サプライチェーン
デューデリジェンス法の関連

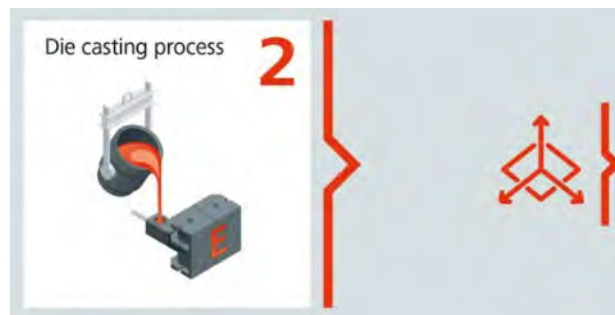


ダイカストプロセス別出展社数(2024)



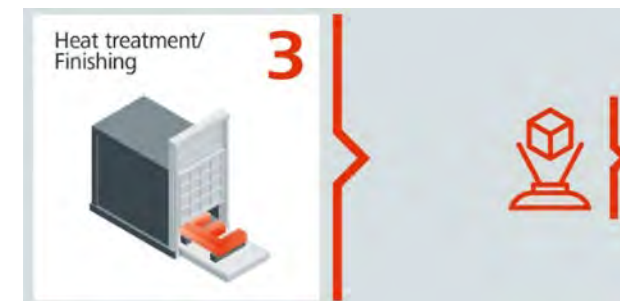
ステップ1:溶解と原料

ダイカストにおける効率的な溶解炉: 鑄造材料、合金、持続可能性



ステップ2:ダイカスト工程

ダイカスト工程に注目:ダイカスト工程の効率と精度



ステップ3:熱処理と鑄造後処理

ダイカスト機械加工: 品質、精度、革新性を重視

鑄造材料および合金	47
炉および炉付属品	26
環境技術、リサイクル、サステナビリティ	26

鑄造機械および設備	26	デジタル化とインダストリー 4.0	32
金型・工具製作	69	その他のサービス・コンサルティング	50
周辺処理と後処理	69	専門的な情報と文献、協会、継続教育	15
動作資材および消耗品	17	環境技術、リサイクル、サステナビリティ	26
積層造形	17		

炉および炉付属品	26
周辺処理と後処理	69
動作資材および消耗品	17
環境技術、リサイクル、サステナビリティ	26

ダイカストプロセス別出展社数(2024)



ステップ 4: 品質保証
ダイカストの品質保証: デジタル化による未来の形成

ステップ 5: 鋳物のさらなる加工
ダイカストにおける鋳物のさらなる加工: 革新性と持続可能性

ステップ 6: ダイカスト製品
さまざまな産業におけるダイカスト製品の多彩な応用分野

ステップ 7: プロセス開発
シミュレーション、計画、品質分析用のソフトウェア、デジタル化とインダストリー 4.0 の役割など、ダイカスト業界におけるプロセスの計画と開発に関するすべて。

品質保証と管理	33
デジタル化とインダストリー 4.0	17
その他のサービス・コンサルティング	17
専門的な情報と文献、協会、継続教育	26

鋳物の接合・接続技術	22
積層造形	17
動作資材および消耗品	17
環境技術、リサイクル、サステナビリティ	26

ダイカスト製品	90
---------	----

デジタル化とインダストリー 4.0	32
環境技術、リサイクル、サステナビリティ	26
その他のサービス・コンサルティング	50
専門的な情報と文献、協会、継続教育	15

Sustainabilityへの取り組み

エネルギー	2015年よりエネルギー消費量削減の取り組みを開始。会場やホールのライトをLEDに切り替えることをはじめとする節約策で、370万Kwhの電力(1,612トンのCO ₂)、400万Kwhの温水節約
気候変動に対応した来場方法	会場に公共交通機関で来場できるようイベントチケットなどで割引料金を提供。地下鉄U1には展示会場と直結した駅あり。 会場には電気自動車用の充電ポイントが現在19(各ポイント2機器)、今後200までに拡大予定。
ホテル	展示会の予約ページに「サステナビリティシンボル」というSustainability Initiativeの提携ホテルあり
省資源、再利用、リサイクル	資源を節約するため、カーペットの使用の段階的削減。会場内のイベント標識を削減し、デジタルナビゲーションおよび情報システム「myLocation」に置き換え。各展示会の出展者、来場パスの共通化、会場内での印刷時はモノクロで実施。 ニュルンベルクメッセは100%グリーン電力を使用し、2023年までに水の消費量を15%、2025年までにエネルギーの消費量を5%削減する目標。
サステナブルなブース	サービスパートナーは、ブース設営に再利用可能な素材を使用。消耗品も環境にやさしい物を選択するなど、「省資源、再利用、リサイクル」の原則に取り組む
サステナブルなケータリング	ケータリング子会社“Lehrieder Catering”は、地元の食材、BIO認証を重視。食器カトラリー類も、再生可能、分解可能なものを多く利用。
廃棄物のリサイクルと分別	パートナー「Ressourcen Werk Nuremberg」と協力し、廃棄物の分別、リサイクルを実施。展示会場内に3台の大型デポジット返却機を導入。

ニュルンベルクメッセとは

ドイツのバイエルン州に本社を置く展示会主催会社の世界TOP15社のひとつ

- 見本市会場

- 展示場:Exhibition Hall は16ホールあり、180,000㎡の展示スペースを保有
- 会議場:NCC(Nürnberg Convention Center) と称する会議場は3か所38室で12,800名のキャパシティ

- ニュルンベルクメッセの活動とネットワーク

- 約120のドイツ国内・国際展示会および会議、世界中で運営・管理している約40のパビリオンなどがラインナップ
- 3万前後の出展社(ドイツ外出展: 41%)および最大140万人の来場者(ドイツ外来場者: 24%)が参画
- 世界100ヶ国で活動している約50の駐在事務所を介したネットワークを構築

- 概要

- 設立 1974年
- 株主 ニュルンベルク市 (49.969%)、バイエルン州(49.969%)、他
- 従業員数 全世界で 900人強 (2021年)

ニュルンベルクメッセの歴史は40年程ですが、専門的なテーマの追及、インテリジェントなインフラを誇る設備、そして国際性により比類なきスピードで成長を遂げてきました。



バイエルン州(ニュルンベルクメッセ)が選択される理由

ヨーロッパをリードする先端技術と競争力

- バイエルン州のGDPは、EU加盟国28か国のうち、22か国の平均を超えている
 - ほぼ全ての新技術分野において、国内外トップクラスの技術レベル
 - 市場規模
 - ドイツ国内16州のうち、GDP 第2位、保険業 第1位、観光業 第1位、銀行業 第2位
 - バイエルン州のGDPのうち、製造業の占める割合は25%
 - ミュンヘンおよびニュルンベルクの見本市会場が国際的に高い評価
 - 交通・通信・エネルギー網が整備されている
 - レベルの高い職業訓練、継続教育、積極的な研究・技術振興、GDPに占める研究開発費は約3%
- バイエルン州はこれまで接点のなかった業界同士を繋ぎ、新たな未来を創る「クロスインダストリーイノベーション(CII)」の故郷
 - 多様な企業環境
 - 世界をリードする大学や研究機関の存在
 - グローバルな視点との効果的なネットワークの存在

ニュルンベルクメッセ日本代表部

<https://nm-japan.com/>

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 リそな九段ビル5F KSフロア
M.I.Office内 email: n-messe@mioffice.biz

